



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1125 2018 年 6 月 4 日

5 月 15 日～6 月 15 日は「情報通信月間」です

期間中は、「ICT で つなげる ひろがる 明るい社会」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、「記念中央式典」をはじめ、全国各地で情報通信に関する様々な行事が開催されます。ARIB でも情報通信月間行事として本年も「電波の日記念講演会を 5 月 28 日に実施しました。また、「周波数資源開発シンポジウム 2018 (7 月 6 日)」を開催します。

ARIBからのお知らせ

「周波数資源開発シンポジウム 2018」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会（ARIB）は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）と共同で「周波数資源開発シンポジウム 2018 ―モビリティの未来を拓く新たな電波の有効利用―」を開催します。

鉄道や船舶、ドローン、航空機といった移動体は、これまで安全性やコスト等の理由により無線通信の利用が限定的でしたが、近年、技術の高度化や IoT の普及によって利用形態やアプリケーションが多様化し、宇宙も含めて新たな産業やサービス創出の可能性が広がってきています。電波利用が更に拡大する 2020～2030 年代の超スマート社会に向けて、これらモビリティ分野への需要が高まっており、同分野における新たな周波数の利用や既存システムの有効利用は重要課題となっています。

本シンポジウムでは、モビリティの観点から陸海空それぞれにおける最新の無線利用技術に焦点を当て、新たな電波の有効利用方法、市場動向、政策等について、産学官の専門家による講演を行います。研究者や専門家のみならず、多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

記

- 1 日 時：平成 30 年 7 月 6 日（金） 13 時から
- 2 会 場：明治記念館 蓬莱の間（東京都港区元赤坂 2-2-23）
- 3 主 催：一般社団法人電波産業会
国立研究開発法人情報通信研究機構
- 後 援：総 務 省（予定）
- 協 賛：情報通信月間推進協議会
- 4 テ ー マ：「モビリティの未来を拓く新たな電波の有効利用」
- 5 定 員：250 名
- 6 参 加 費：無料
- 7 申込方法：当会ホームページよりお申し込み下さい。
<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>
- 8 問合せ先：一般社団法人電波産業会 角 埜（すみの）
（TEL：03-5510-8593 e-mail：k-sumino@arib.or.jp）

情報通信月間参加行事
「周波数資源開発シンポジウム 2018」
—— モビリティの未来を拓く新たな電波の有効利用 ——

時 間	次 第	講 師（敬称略）
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00～ 13:05	開会挨拶	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事 門 脇 直 人
13:05～ 13:10	来賓挨拶	総務省 総合通信基盤局 電波部長 竹 内 芳 明
13:10～ 13:50	基調講演 「最近の電波政策の動向について」	総務省 総合通信基盤局 電波政策課長 野 崎 雅 稔
13:50～ 14:30	講演1 「新たな電波利用が拓く 2030 年代のモビリティ」	上智大学 客員教授 服 部 武
14:30～ 15:10	講演2 「ミリ波帯の利活用で実現する未来の鉄道」	三菱電機株式会社 交通事業部 計画部 技術グループ 担当部長 川 本 真 紀 夫
15:10～ 15:30	（休憩）	
15:30～ 16:10	講演3 「モビリティ時代における衛星の新たな役割」	スカパーJSAT 株式会社 グローバル事業本部 グローバル企画部長 稲 村 賢 治
16:10～ 16:50	講演4 「海洋ブロードバンド通信の実現に向けて」	東京海洋大学大学院 海洋工学系 教授 庄 司 る り
16:50～ 17:30	講演5 「目視外の安全なドローン運用を支える新たな電波利用技術について」	国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター 上席研究員 三 浦 龍
17:30～ 17:35	閉会挨拶	一般社団法人電波産業会 専務理事 松 井 房 樹
17:35	閉会	

プログラムは予告なく変更される場合があります。

5G 時代のスマートフォンユーザー動向に関する 第 2 回日本・台湾合同ワークショップを開催

第 5 世代移動通信システム (5G) に関するサービス・アプリケーションの検討促進を目的に、台湾の政府関係者、産業界の専門家を招き、日本側も総務省、第 5 世代モバイル推進フォーラム (5GMF) の専門家が参加するワークショップを、ワイヤレステクノロジーパーク (WTP) 2018 の展示会場において開催しました。

【開催の経緯】

5GMF アプリケーション委員会 (岩浪委員長) では、スマートフォンのユーザーを対象としたユーザー動向調査を国内で 2016 年から本年まで 3 回実施し、2017 年 1 月に初めて台湾で調査を行いました。台湾での調査においては情報通信産業の標準化団体である TAICS (Taiwan Association of Information and Communication Standards) の全面的な協力を得ています。2017 年 10 月には、台湾において、ARIB/TAICS 共同主催により総務省からの協力を得て、ユーザー動向調査を踏まえた 5G 時代におけるアプリケーションに関する第 1 回のワークショップが開催されました。今後継続して台湾及び日本におけるスマートフォンユーザーの動向を調査することにより、5G 導入に向けての潜在的なニーズに関する情報を得ることが期待されています。

1 ワークショップ名称：「5G 時代のスマートフォンユーザー動向に関する
第 2 回日台ワークショップ」

2 日時：2018 年 5 月 24 日 (木) 13:30～16:50

3 場所：東京ビッグサイト WTP2018 西展示場内会議スペース

4 主催：TAICS 及び ARIB による共同主催、聴講者約 120 名

＊5GMF がコーディネータとして、企画・実施に協力

5 講演内容：

(1) セッション 1 「台湾の 5G に向けた取組」

- ・台湾経済部 許 冬陽氏より台湾政府の 5G への取組の紹介がありました。
- ・工業技術研究院 (ITRI) 陳 梅鈴氏より 5G 時代の台湾のモバイルビジネスの考察の紹介がなされました。
- ・中華電信 姚 明華氏より 5G 実現に向けた研究開発の概要の紹介がなされました。
- ・ソフトウェア開発の立場から、Kdan Mobile 蘇 柏州氏より 5G 時代の台湾のスマートフォンアプリケーションの展望の紹介がなされました。

(2) Q&A セッション

以下のような質疑応答がありました。

- 4G と 5G で最も違いが際立つアプリケーションは何だと思うか？ (総務省 中川氏)
- AR を使った 5G サービスを提供することで、B2B2X の対企業の部分において、新たな価値が生まれると考えている。(中華電信 姚 氏)

(3) セッション 2 「日本の 5G 実現に向けた取組」

- ・総務省中川課長補佐より、5G 早期実現に向けた背景、基本コンセプトや総合実証試

験など、総務省による取組み概要が紹介されました。

- ・インフォシティ岩浪氏より 5GMF の活動の概要が紹介されました。
- ・アイデアフロント内田氏より、モバイルユーザ動向調査の結果の分析、日本と台湾のモバイル利用動向の考察などが紹介されました。
- ・NTT 角氏より、5G 実現に向けた研究開発の概要の紹介がなされました。
- ・セコム田中氏より、5G によって実現されるサービスやアプリケーションについての展望の紹介がなされました。



開会挨拶をする
ARIB 森山理事



総務省 中川 氏



閉会挨拶をする
TAICS 呂 氏



ワークショップの様様

地域 BWA 推進協議会主催見学会 「地域 BWA 施設見学会 in 新居浜市」を開催

平成 30 年 5 月 24 日（木）、電波産業会が事務局を務める地域 BWA 推進協議会主催の標記見学会が、㈱ハートネットワーク様のご協力のもと、愛媛県新居浜市内において開催されました。

見学会では、㈱ハートネットワーク 代表取締役 大橋 弘明様より、地域 BWA 事業及び見学会の概要について説明を受けた後、市内各所に移動し、新居浜市消防本部 次長 高橋 裕二様より、防災行政における地域 BWA を活用した防災システムの説明と、地域 BWA 端末を利用した、周辺地域へ屋外音声拡声（駅前自治会館）、河川水位監視システム（金栄橋）、フリーWi-Fi 見学（あかがねミュージアム）及び、意見交換会が行われました。

当日は、ケーブルテレビ事業者、メーカなど 14 団体 18 名の方々にご参加いただき、活発な質疑応答や意見交換が行われ、地域 BWA への関心の高さや期待が伺えました。

本見学会は、地域 BWA の導入をご検討中の自治体や地域事業者等へ、先進事例や導入状況を把握・確認いただける機会として、今後も皆様のお役に立てるよう継続実施してまいります。

・各種問合せ 地域 BWA 推進協議会ホームページ：<http://www.chiiki-wimax.jp>



見学会概要説明の様子



(株)ハートネットワーク
大橋代表取締役



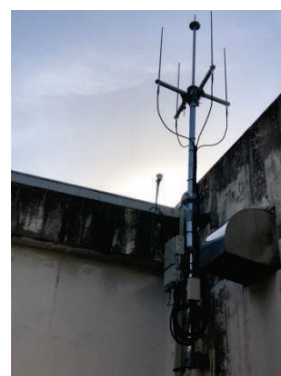
新居浜市消防本部
高橋次長



屋外音声拡声



河川水位
監視システム



地域 BWA 基地局

電波の日記念講演会を開催

5 月 28 日（月）、一般社団法人電波産業会及び情報通信月間推進協議会主催、総務省後援による情報通信月間参加行事「電波の日記念講演会」が明治記念館の「富士の間」（港区元赤坂）において開催されました。

本講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をメインテーマに、講演 1 は基調講演として、総務省 総合通信基盤局長の渡辺克也氏から「2020 年のワイヤレス社会実現に向けて」を、講演 2 では、KDDI 株式会社 代表取締役会長の田中孝司氏から「新たな「お客様体験価値」の創造に向けて」、講演 3 では、一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB) 理事長の福田俊男氏から「4K8K の地平」、講演 4 では、株式会社日立国際電気 代表執行役執行役社長の佐久間嘉一郎氏から「電波で拓く社会イノベーション」の演題で講演をいただきました。



電波の日記念講演会の様子

講演は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年までの道のりとその後を、通信分野と放送分野それぞれの観点から、また、関連する技術の進化に伴う各業界の現在の動向と取組み、次世代に向けて取組むべき課題などについて、各分野のトップの視点で豊富なデータをもとに具体的でわかりやすいプレゼンテーションで、多数の方々が熱心に聴講されていました。

後日 ARIB の Web サイトにて、講演時のプレゼンテーション資料掲載を予定しております。



総務省
総合通信基盤局長
渡辺 克也 氏



KDDI 株式会社
代表取締役会長
田中 孝司 氏



一般社団法人
放送サービス
高度化推進協会
理事長
福田 俊男 氏



株式会社日立国際電気
代表執行役 執行役社長
佐久間 嘉一郎 氏

今週の ARIB 内会合（6 月 4 日～6 月 8 日）

- 6 月 5 日（火）：モバイルパートナーシップ(MP)部会
- 6 月 5 日（火）：スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班
- 6 月 6 日（水）：スタジオ設備開発部会 主任会議

6月 7日(木): 第69回デジタル放送普及活動作業班会議

6月 8日(金): スタジオ設備開発部会 HDR 番組制作・運用 AdHoc

今週の国際会合(6月4日~6月8日)

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

「平成29年度電波の利用状況調査の調査結果」の公表及び 「平成29年度電波の利用状況調査の評価結果(案)」に対する意見募集 【平成30年5月25日発表】

総務省は、平成29年度電波の利用状況調査の調査結果を取りまとめ、公表しました。

また、その結果を踏まえた電波の利用状況調査の評価結果(案)を作成しましたので、平成30年5月26日(土)から同年6月25日(月)までの間、意見募集を行っています。

詳細については[【平成30年5月25日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

電波法及び電気通信事業法の一部を改正する法律の一部の施行に伴う 関係政令の整備に関する政令案に対する意見募集 【平成30年5月29日発表】

平成29年5月12日に公布された「電波法及び電気通信事業法の一部を改正する法律(平成29年法律第27号)」の一部については、公布の日から1年3月を超えない範囲内において政令で定める日に施行することとされており、これに必要な関係規定の整備を行うため、電波法施行令(平成13年政令第245号)及び船舶職員及び小型船舶操縦者法施行令(昭和58年政令第13号)のほか、関係政令について所要の規定の整備を行う必要があります。総務省は、その政令案を作成しましたので、平成30年5月30日(水)から同年6月29日(金)までの間、意見募集を実施しています。

詳細については[【平成30年5月29日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp